

オープンウォータースイミング静岡 OWS 熱海大会 2022

兼

NOWS 静岡お茶 OWS 大会 2022

二次要項

★会場★ 静岡県熱海市下多賀 長浜海水浴場



施設についての案内は <http://izutaga.jp/menu.php?obj=153&now=1074> などを参考になさってください。

なお、海水浴場開設期間とは内容が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

〈駐車場〉

駐車場は利用可能な場所が限られております。利用される方は、駐車場係の誘導に従ってください。
可能な限り公共交通機関のご利用をお願いいたします。

〈付帯施設〉

★シャワー（温水 300 円）・コインロッカー（300 円・500 円）は、有料で利用することができますが、必ず 100 円硬貨をご持参ください（両替は行いません）。

〈交通〉

■熱海駅から伊東線を利用して

熱海 — 伊豆多賀 8分

■熱海駅からバスを利用して

熱海 — 長浜海水浴場 20分

※大会当日、悪天候等による大幅なスケジュール変更が見込まれる場合、また中止決定の場合に限り、NOWS 公式 FACEBOOK ページにてお知らせ致します。FACEBOOK 登録していない方でも閲覧できます。

www.facebook.com/nows.jp



【受付時間（予定）】 6月5日（日）

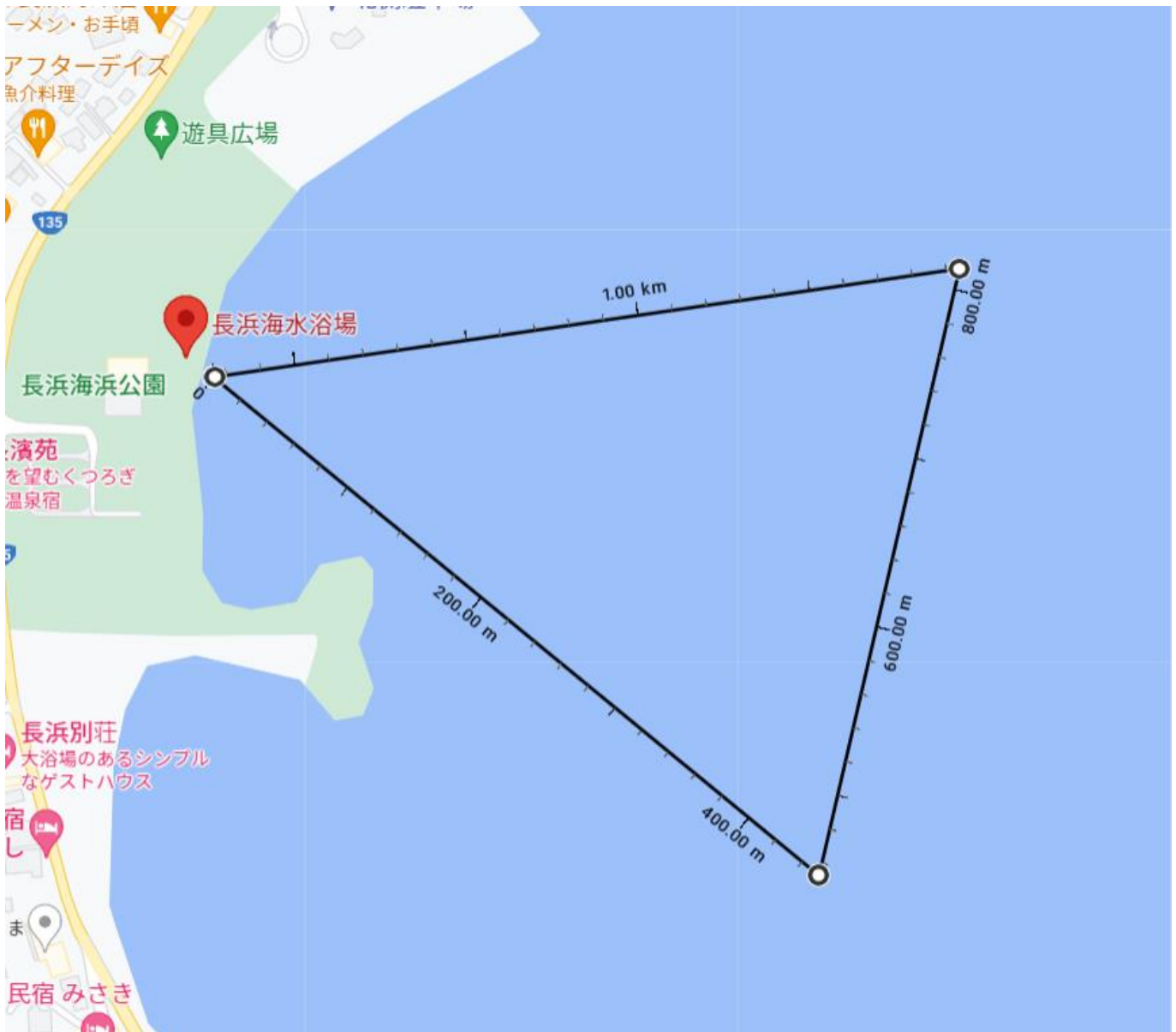
5km〈日本選手権トライアル〉／NOWS 5km	8:00 ~ 9:00
2.5km	8:50 ~ 9:50
1km／500m集団泳 日本水泳連盟検定	11:00 ~12:00
500m×4リレー	12:30 ~13:30

- ◎天候等、当日の状況により変更になることもあります。時間に余裕を持って会場へお越しください。
- ◎受付をしていない選手は、事故防止等、安全上の観点から、レースにご出場いただけませんのでご注意ください。
- ◎複数種目にエントリーされた場合の受付は柔軟に対応いたします。

★新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください★

- ◎大会会場へ入場する選手および同伴者全員に、大会1週間前から当日までの検温表のご提出と、会場での検温にご協力をお願いします。
- ◎感染拡大防止のため、大会会場・受付までは、必ずご自身のマスクを着用してお越しの上、レース直前までご着用ください。入水時に回収し廃棄しますので、招集時には、使い捨てマスクをご使用ください（受付時にお一人に1枚配布します）。レース後は、ご自身のマスクを速やかに着用してください。その他必要なマスクは各自でご準備ください。
- ◎同様に、受付時、観戦・休憩エリア、競技スタートおよびゴールなど、大会全般において、ソーシャルディスタンス（1~2m）を守ってくださるようお願いいたします。
- ◎政府や自治体からの自粛要請ならびに、感染状況の悪化などにより施設の使用不可など、事前に開催中止を余儀なくされた場合には、お支払いいただいた参加費から必要経費を差し引いた金額を返金いたします。ただし、中止決定が大会期日直前などの場合、返金できないこともありますのでご承知おきください。

★予定コースイメージ（1周1.25km）★



※あくまでイメージです。当日の状況により、コースは変更になることがあります。

※種目ごとに距離を調整して1周、または周回となります。

★表彰規程★

- (1) 完泳者全員に記録賞を授与する。
- (2) 5km<日本水泳連盟公認～日本選手権トライアルの部>は男女別総合1～8位までを表彰する（ただし、強化指定選手は、オープン参加扱いとする）。
- (3) 他の個人種目は男女別総合1～6位までを表彰する。
- (4) 個人種目は総合入賞者を除き、男女別年代別1～3位を表彰する。
- (5) リレーは総合3位までのチームを表彰する。
- (6) リレー参加チーム数が10チーム以上の場合、総合入賞チームを除き、40歳刻みの年齢区分ごとに1位のチームを表彰する。
- (7) 年齢区分の決定には大会開催年の12月31日の年齢を採用する。

(8) 規程に記載が無い事項については実行委員会で協議し実行委員長と審判長が合議の上、決定する。

(9) 下記の条件のもと、全種目でウェットスーツの着用を認め、着順除外をしない。

- ・ OWS の大会、海練習等で着慣れている体格に合ったウェットスーツであること
- ・ ウェットスーツ無しでも出場する種目を完泳する泳力があること

(10) 招待選手はオープン参加とし、入賞対象にしない。

	賞状	メダル	副賞
個人総合 1～6 位	○	×	○
個人年代別 1～3 位	×	○	×
リレー総合 1～3 位	○	×	○
リレー年代別 1 位(10 チーム以上参加の場合)	×	○	×

★特別ルール★

チームプレー、フェアプレーに優れたリレーチームに対し、MVPとして「中島杯」を贈呈します。

「中島杯」

(故) 中島弘次氏。1963年10月31日生。佐賀県出身。鹿児島大学卒業。学生時代には、サッカー選手として活躍。チームプレーと水泳（オープンウォータースイミング）をこよなく愛し、オープンウォータースイムレースでは、リレーを中心として出場し活躍。2007年には大島大会などで、年齢区分別でメダルを獲得するなど数々の好成績を残した。2009年6月25日死去（享年46歳）。

なお、この「中島杯」は、記録だけではなく、中島氏の愛した「チームプレー」や「フェアプレー」などに優れたリレーチーム（MVP）に贈られます。

★その他★

◎ 大会会場は禁煙です。喫煙所はありません。

◎ 手荷物や貴重品は、大会本部ではお預かりできません。各自で管理をお願いします。

◎ 他の泳者に怪我をさせる可能性があるため、下記事項は禁止いたします。

★長い爪での参加

★固いネイルアートをしての参加

※受付時に手足の爪を確認させていただきます。上記に当てはまる場合には爪切りで切っていただくこともありますので、ご注意ください。

★腕時計や腕時計型計測機器の着用

◎ 大会時に撮影した映像・写真等は、広報・宣伝活動などのため、主催者・主管がインターネット・各種メディアに掲載する権利を有しますのでご了承ください。

- ◎ 参加者・同伴者の方で会場において写真を撮られる方は、事前に受付にお申し出ください。パス（撮影許可証）をお渡しいたします。パスをお持ちでない方が写真撮影をした場合には会場から退出していただきます。
- ◎ 競技中、各役員への個別のお問い合わせは業務の支障になることがありますのでお控えください。質問等は受付にて一括してお受け致します。
- ◎ 日頃から健康に充分注意し、当日は体調を万全に整えて臨んでください。
- ◎ 大会期間中、医師により出場停止の勧告がされた場合には、その指示に従ってください。
- ◎ 水中でも水分は失われます。各自、水、スポーツドリンク、補給食などを、充分にご準備の上、会場へお越しください。
- ※ 参加賞として水(500mL)をお1人に1本お渡しします。
- ◎ 5kmの部のポイントは、トライアルの部と一般の部に参加した選手を対象とする（但し、強化指定選手は、除外する）。
- ◎ ゴミはすべてお持ち帰りをお願いします。
- ◎ お帰りの際は忘れ物のないようお願いします。本部に忘れ物が届いた場合、事務局でのお預かり期間は 1 週間です。その後は処分させていただきますのでご了承ください。

★静岡お茶OWS大会のレースについて★

1. NOWS公式ホームページに公開するスタートリストを必ずご確認ください。記載事項（名前、出場種目、ゼッケン番号、年齢区分）に間違いなどありましたら、速やかにNOWS事務局（info@n-ows.jp）宛、メールでご連絡ください。
2. 選手及び同伴者等、当日会場へ入場する方は、大会 1 週間前より検温を実施するため、HP よりダウンロードした用紙に体温を記入して、大会当日、受付へ提出する（厳守）。未提出の場合、棄権となります。
3. （公財）日本水泳連盟の感染拡大防止策に則った対策を実施いたします。選手の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
4. 受付時に提出する健康チェック表・誓約書（両面）は受付にも準備してありますが、HP上からダウンロードも可能です。事前にご記入頂くとスムーズな受付が可能です。
5. OWS大会に出場した経験のない方、経験の少ない方、少しでも不安のある方は、受付時および招集時にお申し出ください。

★大会当日：受付★

6. 選手は健康チェック表・誓約書（表・裏）を熟読の上、必要事項を記入し、1週間分の検温表とともに受付に提出してください。
7. レース時に着用するキャップを受け取り、チップ配布所へお進みください。
8. ゼッケン番号と同じ番号のチップを受け取ったら、ナンバリングへお進みください。担当者がゼッ

ケン番号を両腕にマジックで記載します。

※ ナンバリング前は、上腕部または手の甲に日焼け止めを塗らないでください。

9. 参加賞をお受け取りください。

★招 集★

10. 招集は各種目スタートの約30分前です。招集のアナウンスがありましたら、受付で受け取ったキャップと計測チップ、使い捨てマスクを着用し、指定の場所へお集まりください。
11. 招集前にトイレ、給水等はお済ませください。招集後、スタートまでの間、招集エリアへの入場、退場はできません。どうしても必要な場合には、招集役員にお申し出ください。
12. 全員で体操をし、ウォームアップ（試泳）を行います。入水直前にマスクを回収・廃棄します。必ず水の中に入り、自分の体調を確認してください。少しでも体調が普段と違うと感じたら、躊躇せずに招集役員に棄権を申し出てください。
13. ウォームアップ後に競技説明を行います。安全上の注意等よく聞いて、自分の体は自分で守る気持ちで臨んでください。
14. 説明終了後、スタート場所への移動時に人数の最終確認を行います。ゼッケン番号順にお進みください。
15. スタート1分前より入水を開始します。30秒前のアナウンスで膝まで水に入ってください。10秒前よりカウントダウンが始まり、合図が鳴ったらスタートになります。
16. 個人種目の出場人数が多い場合、ウェーブスタートとすることがあります。

★競 技★

17. 指定されたブイを順番に回ってゴール地点まで戻ってきてください。
18. 着順判定は水中にて着順判定員が行います。陸地で他の選手を抜くことは認められません。
19. タイム計測は計測チップにより陸上の通路部分のゴールラインにて行います。通路に沿って進み、計測担当にチップを返却してゼッケン番号の申告をしてください。このゼッケン申告をした時点でゴールとなります。泳ぎ終わったら終了ではありませんので、ご注意ください。
20. リレー種目は陸上のタッチゾーンで引き継ぎを行います。泳ぎ終わった選手は次の泳者にハンドタッチした後、必ず指定の通路を通り、計測担当にチップを返却してゼッケンの申告をしてください。ゼッケンの申告をした時点で引き継ぎ完了となります。最終泳者も同様に通路を通り、チップ返却、ゼッケンの申告をしてください。申告時点でゴールとなります。
21. 各種目とも参加標準タイムが定められています。参加標準タイムを超えた場合、また時間内に明らかにゴールできない速度で競技をしている場合には、基準をもとに退水を指示することがあります。

★その他★

22. 複数のレースにご出場の場合、レース毎にゼッケン番号が変わりますので、次のレースの招集までに必ずゼッケンを書き直してください。
23. レース途中で棄権をする場合や、ジェット等で浜に搬送された場合は、怪我や体調不良の有無

にかかわらず、必ず本部に申告し、計測チップを返却してください。また、医師もしくは看護師の問診を受けてください。泳者の人数把握にかかわりますので、必ず守るようお願いいたします。

24. 各レース終了の30分後を目処に結果速報が受付付近に掲示されます。ご自分のタイム、着順等をご確認ください。疑問点等がありましたら結果の確定前(掲示後30分以内を目処)に大会本部までお伝えください。
25. 表彰式は準備ができ次第行います。記録証につきましては、結果確定後受付にてお渡し致します。記録証・副賞などは郵送致しません。ご希望の方は受付にて郵送を受け付けますが、送料はご負担ください。
26. 全種目、当日エントリーはできません。

★NOWSでは下記保険に加入しています。

- 団体総合補償制度費用保険（往復途上不担保）
 - ・ 死亡、後遺障害 1,000 万円
 - ・ 入院(日額) 5,000 円
 - ・ 通院(日額) 3,000 円

※団体総合補償制度費用保険(WIZ)は、死亡・後遺障害、入院、通院の補償があり、傷害及び特定疾病を補償します。入院限度日数は、180日以内の180日間、通院限度日数は、180日以内の90日間となります。

【参加資格】

- 5km<日本選手権トライアル>の部、NOWS 5kmの部ともに、1500mを30分以内で泳げる者。または5kmを2時間以内相当の記録保持者。
※<日本選手権トライアル>の部は、2020年度日本水泳連盟登録者でなくても出場できるが、日本選手権の参加資格（公認レースで男女各1～3位）を得て出場する場合には登録が必要となる。
- OWSは危険で過酷な競技であることを了承していること。
- 参加種目の距離を制限時間内で完泳できる泳力があること。
- 定期的に水泳練習を行っていること。
- 既往症（内臓疾患・心臓疾患・呼吸器疾患等）のある人は医師の許可を得ること。
- 未成年者は親権者直筆の日付ならびに署名入りの参加同意書を提出すること。
（19歳までの全選手が対象となります。）
- 中学生以下の選手は、保護者または監督者同伴を原則とする。
- その他大会実行委員会が不適当と認める人は出場をお断りすることがあります。

【水着】

- 着用水着については、制限は設けない。

- 下記の条件のもと、<日本選手権トライアル> 5km を含め、全種目でウェットスーツの着用を認め、着順除外をしない。
 - OWS の大会、海練習等で着慣れている体格に合ったウェットスーツであること
 - ウェットスーツ無しでも出場する種目を完泳する泳力があること

【競技日程と予定順】 6月5日（日）

★ 当日の天候等の状況によって変更になる可能性があります。参考としてください。

(1) 5km<日本選手権トライアル>の部（制限時間：120分） 募集人数 150名

8時00分～9時00分	競技受付（大会会場受付デスク・時間厳守）
8時30分～9時00分	ウォーミングアップ（指定場所に限る）
9時30分～9時50分	体操・ウォームアップ・競技説明
10時00分	競技スタート（一斉スタートまたはウェーブスタート）
12時00分	競技終了予定

(2) NOWS 5kmの部（制限時間：120分） 募集人数 150名

8時00分～9時00分	競技受付（大会会場受付デスク・時間厳守）
8時30分～9時00分	ウォーミングアップ（指定場所に限る）
9時30分～9時50分	体操・ウォームアップ・競技説明
10時05分	競技スタート（一斉スタートまたはウェーブスタート）
12時05分	競技終了予定

(3) 2.5kmの部（制限時間：80分） 募集人数 150名

8時50分～9時50分	競技受付（大会会場受付デスク・時間厳守）
10時20分～10時40分	体操・ウォームアップ・競技説明
10時50分	競技スタート（一斉スタートまたはウェーブスタート）
12時10分	競技終了予定

(4) 1kmの部（制限時間：45分） 募集人数 150名

11時00分～12時00分	競技受付（大会会場受付デスク・時間厳守）
12時30分～12時50分	体操・ウォームアップ・競技説明
13時00分	競技スタート（一斉スタートまたはウェーブスタート）
13時45分	競技終了予定

(5) 500m 日本水泳連盟検定の部（集団泳） 募集人数 50名

11 時 00 分～12 時 00 分	受付（大会会場受付デスク・時間厳守）
12 時 30 分～12 時 50 分	体操・ウォームアップ・説明
13 時 00 分	検定スタート（一斉スタートまたはウェーブスタート）

(6) 500m×4 リレーの部（制限時間：60 分） 募集人数 4 名のチーム 50 組

12 時 30 分～13 時 30 分	競技受付（大会会場受付デスク・時間厳守）
14 時 00 分～14 時 20 分	体操・ウォームアップ・競技説明
14 時 30 分	競技スタート（一斉スタートまたはウェーブスタート）
15 時 30 分	競技終了予定
15 時 30 分	全競技終了、閉会式予定

【競技規則】

- 公益財団法人 日本水泳連盟「オープンウォータースイミング競技規則」に則る。
※日本水泳連盟 HP でご確認ください。
- なお競技運営に際しては「NOWS 競技ルール」を適宜適用する。

【安全対策】

- 日本水泳連盟の安全基準によりセイフティ・オフィサーおよび派遣 OWS 委員の指示、指導に従います。また「NOWS 安全マニュアル」にて、安全対策を実施し競技を運営致します。
- 医師 1 名を本部に配置します。

【NOWS 競技ルール】

1. FINA の OWS ルールを基本とし、以下の独自ルールを適用する。
2. 個人種目は男女別総合 6 位までを表彰する。
3. 各大会において事前申し込み参加者総数が 300 名を超える場合には、個人種目の年代別表彰を 5 歳刻みで行う。
4. 300 名に達しない大会は 10 歳刻みで年代別表彰を行う。
5. 参加者は本人直筆の日付ならびに署名入りの参加誓約書を提出しなければならない。
6. 未成年者は親権者直筆の日付ならびに署名入りの参加同意書（誓約書の保護者または親族署名欄）を提出することで大会に参加することができる。
7. 参加者はレース前に実施する体操とウォームアップ（試泳など）に参加しなければならない。
8. 大会の特徴に応じて、大会特別ルールを適用することがある。特別ルールは大会要項に明記する。
9. 大会要項で特に指定の無い限り、着順レースとする。ゴールを陸上に設置した場合には、ゴール前にあらかじめ設けられた範囲において足が付き、上半身が水面よりも上がった時点で着順が判断さ

れ、それ以降の追い抜きは失格とする。

10. 着用する水着に制限をしない。浮力のあるウェットスーツは原則として非推奨とする。
11. 安全面の配慮からブイやライフガード等へつかまっただの一時的な休憩を認めるが、ほぼ全身が水面から上がる形での休憩は失格とする。
12. 制限時間はあらかじめ大会要項で定められた時間とする。
13. 水温が 18℃以下または 32℃以上の場合には大会を実施しない。水温が 22℃以下の場合には保温性のあるウェットスーツの着用を認める。ただし、OWS の大会または海練習等で着慣れている体格に合ったウェットスーツであること、及びウェットスーツ無しでも出場する種目の距離を完泳する泳力があることを条件とする。

【異議】

競技の失格内容や成績等に異議のあるときは、そのレース終了後 30 分以内に抗議書(指定書式、受付に常備)に疑義内容を記載し、抗議料 5,000 円を添えて受付に提出のこと。抗議書の内容は大会実行委員会で裁定する。また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金するが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しない。その他、問い合わせについては受付に申し出ること。

NOWS 大会中止・中断基準

1. 競技開始前に基準条件下であった場合には競技をスタートしない。
2. 大会開催中に基準条件下になった場合には実行委員長判断でレースを中断する。
3. 基準に該当しない場合であっても参加者の安全確保に重大な支障が生じると実行委員長判断した場合にはレースを中断する。
4. 中断の基準となる事象が解消された場合、競技再開は実行委員長判断する。
5. 中断から1時間経過後、中断基準が解消されない場合は、実行委員長判断により以後の競技は中止する。
6. 大会前日18時の時点で、大会開催中に大会中断基準に該当することが明白である場合は、実行委員長の判断により大会を中止する。

《NOWS 大会中止・中断判断基準》

- イ) 風速8m/秒以上の場合
- ロ) 波高1m 以上の場合
- ハ) 水温18度以下の場合
- 二) 視界2km 以下の場合
- ホ) 地震、津波、波浪、暴風等警報が発令された場合

- へ) 雷鳴、閃光いずれかを感知した場合
- ト) 鮫や、毒を持つくらげ・エイなど、危険生物が出現した場合
- チ) 警察、消防等の行政機関より中断・中止の指示があった場合

(参考) 自然環境下で実施する NOWS 主催 OWS 大会での アドバイス・退水勧告・退水指示・退水命令に関するルール

個々の選手の生命を守るとともに、選手全体の安全を守るため、自然環境下で実施する OWS 大会では下記の基準でアドバイス・退水勧告・退水指示・退水命令を行います。

(1) アドバイス

ライフガードが下記のいずれかの状態にある選手を認識したら、該当選手の泳ぎを止めてアドバイスと体調確認を行います。

- ◎ 明らかにコースを外れた方向に泳いでしまっている。
- ◎ 明らかに標準時間でゴールできないペースで泳いでいる。
- ◎ 泳ぎ方が不自然である。
- ◎ 泳ぎ方・ペース・泳ぐ方向のいずれかが急に変わった。
- ◎ 苦しそうに泳いでいる。
- ◎ 他の選手を妨害し、他の選手の安全に支障をおきている。

(2) 退水勧告

アドバイスを複数回受けても改善が見られない場合、ライフガードは退水勧告をし、途中棄権の要請を行います。選手はご自身で継続か棄権かの判断ができますが、二度目の勧告を受けても継続を選択すると下記にある退水命令が出される可能性があります。

(3) 退水指示

アドバイス時に目がうつろである、声掛けへの応答が鈍いなど、生命に影響がありそうな反応であった場合には、ライフガードがそのまま確保し、審判長の許可を得て退水措置を行います。選手は必ず指示に従ってください。

- ◎ 標準時間の半分の時間を過ぎた時点より、半分の距離まで到達できていない選手に対しては後方の選手より順次**退水指示**をされ最寄りのブイまで泳ぐか、その場で退水するかを判断して頂きます。ただし、最寄りのブイが後方の場合には、その場で退水を指示し、審判長の許可を得て退水措置を実施します。選手は必ず指示に従ってください。
- ◎ 標準時間の 15 分前より、標準時間以内にゲートブイに到達できる見込みが無いと判断される選

手に対しては、後方の選手より順次**退水指示**を出して、退水措置の手続きを進めていきます。選手は必ず指示に従ってください。標準時間内に、または退水指示を受けるより前に、ゲートブイに到達できればそのままゴールまで泳ぐことを認めます。

(4) 退水命令

ライフガードの退水指示に従わない・暴言・暴力・威嚇など、大会運営全体に支障が出る行為を行った場合には、審判長から出される強制退水命令のもと、選手の意図に反する強制退水を実施することがあります。なお、該当競技者は強制退水命令時点で大会出場資格停止処分となり、NOWS 理事会での承認が下りるまで NOWS 主催の大会に出場できません。